

◎よく考え進んで学ぶ子
◎明るく心豊かな子
◎健康でたくましい子
校訓 自信 やればできる

久種湖



船泊小学校
学校だより
令和5年度
NO. 9
12月22日発行

よい年をお迎え下さい

校長 藤井 康博

11月上旬の暴風雨により、船泊地区は大きな被害を受けました。久種湖の水面が上昇し、つながる川もふくめて道路が膝上まで浸水してしまい、7日と8日の二日間は臨時休校となりました。船泊小学校では、校内が浸水する被害はなかったものの、床下まで水が入り、体育館の地下器具室が1mほど水に浸かってしまいました。本校職員と教育委員会の懸命な作業によって、何とか復旧することができました。いつ起こるか分からない自然災害の恐ろしさを体験した子ども達にも、日常の危機意識について真剣に話をしたところです。

今年度は、新型コロナウイルスが5類に引き下げとなったこともあり、運動会や学芸会などの行事での来賓や地域への観覧のお願いなど、少しずつ変わってきた1年でした。今は全国的、管内的にもインフルエンザの感染力が強く、猛威をふるっている状況です。今後も健康状態には十分に注意を払いながら、みんなで元気に過ごせればと願っております。

先日、全校朝会で「早寝・早起き・朝ごはん」について、子ども達に話をしました。このことについては繰り返して何回も話しているのですが、「早寝・早起き・朝ごはん」は、一日の生活リズムを整えて健康な身体を維持していくための基盤となる大切なものです。気温が上がったり下がったりするこの時期は特に体調を崩しやすいので、あらためて話をしました。ご家庭でも、お子様の規則正しい生活にご協力をいただきますようお願いいたします。

いよいよ子ども達にとって楽しい冬休みが始まります。保護者の皆様も年の瀬から新年に向けて何かとお忙しいことと思いますが、ご家庭でぜひご協力いただきたいお願いがあります。その一つは「あいさつ」です。子ども達のあいさつの習慣を発展させてあげてほしいのです。そして、良いあいさつができた時には褒めてあげてください。もう一つは、「家庭での子どもの役割」です。家族の一員としてのお手伝いや役割をぜひ与えてほしいのです。自分は家族に必要とされているという自覚を育てることは、とても大切だからです。ご家庭の教育に関わる部分ではありますが、ご理解とご協力のほどを、よろしく願いいたします。

卯年の一年も過ぎようとしています。皆様どうぞよい新年をお迎え下さい。そして、今後も船泊小学校への温かいご支援とご協力を何卒よろしくお願い申し上げます。3学期始業式の1月18日(木)に、楽しく充実した冬休みを過ごした子ども達全員の笑顔に会えることを、職員一同楽しみにしています。

PTA研修部 親子カルタ

12月15日(金)にPTA研修部の活動で親子カルタが行われました。初めて下の句カルタに触れる子どもも多くいましたが、読み方を教えてもらいながら楽しく活動することが出来ました。読み手に来ていただいた平山さんからも「初めての子どもも多く心配していたが、思ったよりもよくとれている。」と褒めていただきました。

今年度は残念ながら礼文町のカルタ大会は行われませんが、来年度に向けて練習会が予定されています。今回の親子カルタで楽しいと感じた子はぜひ練習会にも参加し、北海道の冬の文化である下の句カルタに親しんで欲しいと思います。



郵便局長杯フットサル大会

12月9日(土)には郵便局長杯フットサル大会が開催され、先月のロータリー杯に続き潮騒ドームで熱戦が繰り広げられました。結果はAチームが準優勝、3名が個人賞を受賞しました。どの子どももフットサルを楽しみ夢中になってボールを追いかけていました。嬉しさ、悔しさあったと思いますが、子どもたちにとってとても貴重な経験になったと思います。指導、応援していただいた保護者の皆様、ありがとうございました。

準優勝 船小Aチーム
越後陽 齊藤夢待 出頭麗子
藤田琉雅 藤田冨虎

優秀選手賞 齊藤夢待
敢闘賞 中道紫瑛奈
協会特別賞 成田瑚々桜



船泊小学校ホームページ、ぜひご覧下さい！

<https://rebun-funadomarisho.edumap.jp/>

